

1 1. 仕事と生活の調和を図るために必要なこと

仕事と生活の調和を図るために必要だと思うことは何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(○はいくつでも)

- 1 育児休業・介護休業などの制度が利用できること
- 2 職場が育児や介護などとの両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境であること
- 3 残業や休日出勤が少ないこと
- 4 有給休暇が取りやすいこと
- 5 フレックスタイム、在宅勤務など多様な働き方ができること
- 6 夫が家事・育児に参加・協力すること
- 7 親との近居・同居を促進するための新築・改築・転居を公的に支援すること
- 8 その他(具体的に)
- 9 わからない

- ・全体では、「職場が育児や介護などとの両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境であること」が79.7%と最も高く、次いで「育児休業・介護休業などの制度が利用できること」(72.8%)、「有給休暇が取りやすいこと」(70.9%)と続く。
- ・女性では、「夫が家事・育児に参加・協力すること」(76.0%)が、比較的高い。「未婚」の場合に73.2%であるのに対し、「既婚」では78.0%と8割弱にのぼる。

図表 11 仕事と生活の調和を図るために必要なこと (MA) (全員)
【性・結婚状況(性・年代)別】

N		育児休業・介護休業などの制度が利用できること	職場が育児や介護などとの両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境であること	残業や休日出勤が少ないこと	有給休暇が取りやすいこと	フレックスタイム、在宅勤務など多様な働き方ができること	夫が家事・育児に参加・協力すること	親との近居・同居を促進するための新築・改築・転居を公的に支援すること	その他	わからない	無回答	
全 体	(2,643)	72.8	79.7	58.0	70.9	39.9	65.6	23.7	3.7	2.9	0.8	
男性全体	(1,125)	64.0	70.9	54.5	66.3	33.9	51.5	25.9	3.6	4.9	0.9	
女性全体	(1,518)	79.4	86.2	60.7	74.3	44.4	76.0	22.1	3.7	1.4	0.7	
未婚	未婚全体	(1,215)	73.1	75.8	54.2	66.2	37.0	63.1	19.8	3.1	4.8	0.9
	男 性	(585)	65.3	66.2	51.8	60.5	31.6	52.3	21.5	3.1	7.4	1.0
	20代	(354)	68.4	67.5	50.8	62.1	30.5	54.5	18.6	2.0	6.5	1.1
	30代	(231)	60.6	64.1	53.2	58.0	33.3	48.9	26.0	4.8	8.7	0.9
	女 性	(630)	80.3	84.8	56.5	71.4	42.1	73.2	18.3	3.2	2.4	0.8
	20代	(450)	80.4	84.7	56.2	70.7	41.1	72.9	14.9	2.4	2.2	0.9
30代	(180)	80.0	85.0	57.2	73.3	44.4	73.9	26.7	5.0	2.8	0.6	
既婚	既婚全体	(1,428)	72.6	83.1	61.3	74.9	42.4	67.6	27.0	4.1	1.3	0.6
	男 性	(540)	62.6	76.1	57.4	72.6	36.3	50.6	30.6	4.3	2.2	0.7
	20代	(83)	60.2	79.5	53.0	74.7	25.3	47.0	26.5	2.4	4.8	0.0
	30代	(457)	63.0	75.5	58.2	72.2	38.3	51.2	31.3	4.6	1.8	0.9
	女 性	(888)	78.7	87.3	63.6	76.4	46.1	78.0	24.9	4.1	0.8	0.6
	20代	(174)	79.9	85.1	59.2	75.3	40.2	77.0	25.3	2.9	0.6	0.0
	30代	(714)	78.4	87.8	64.7	76.6	47.5	78.3	24.8	4.3	0.8	0.7
	子有り	(1,118)	72.0	82.9	61.6	74.8	42.5	67.9	27.0	4.0	1.5	0.7
子無し	(308)	74.7	83.4	60.4	75.3	42.2	66.6	26.9	4.5	0.6	0.3	

1位 2位 3位

1 2. 女性の理想の働き方

結婚した女性の働き方についてご意見をうかがいます。あなたが女性の場合はあなたご自身の希望する働き方を、あなたが男性の場合は配偶者の方に希望する働き方を、結婚や子供の状況別にそれぞれお答えください（○はそれぞれ1つずつ）

	1) 急な残業もあるフルタイムの仕事	2) フルタイムだが残業のない仕事	3) フルタイムだが時間の融通がきく仕事	4) 短時間勤務制 パート・アルバイト	5) 家でできる仕事	6) 仕事は持たず、家事・育児に専念する
A) 結婚して子供がいない時 →	1	2	3	4	5	6
B) 末子が3歳以下の時 →	1	2	3	4	5	6
C) 末子が4歳以上小学校入学前の時 →	1	2	3	4	5	6
D) 末子が小学生の時 →	1	2	3	4	5	6
E) 末子が中学生の時 →	1	2	3	4	5	6

・全体で最も高い項目をみると、

- A) 結婚して子供がいない時では「急な残業もあるフルタイムの仕事」が40.1%、
- B) 末子が3歳以下の時では「仕事は持たず、家事・育児に専念する」が41.7%、
- C) 末子が4歳以上小学校入学前の時では「短時間勤務制 パート・アルバイト」が35.6%、
- D) 末子が小学生の時では「短時間勤務制 パート・アルバイト」が36.4%、
- E) 末子が中学生の時では「フルタイムだが時間の融通がきく仕事」が33.7%となっている。

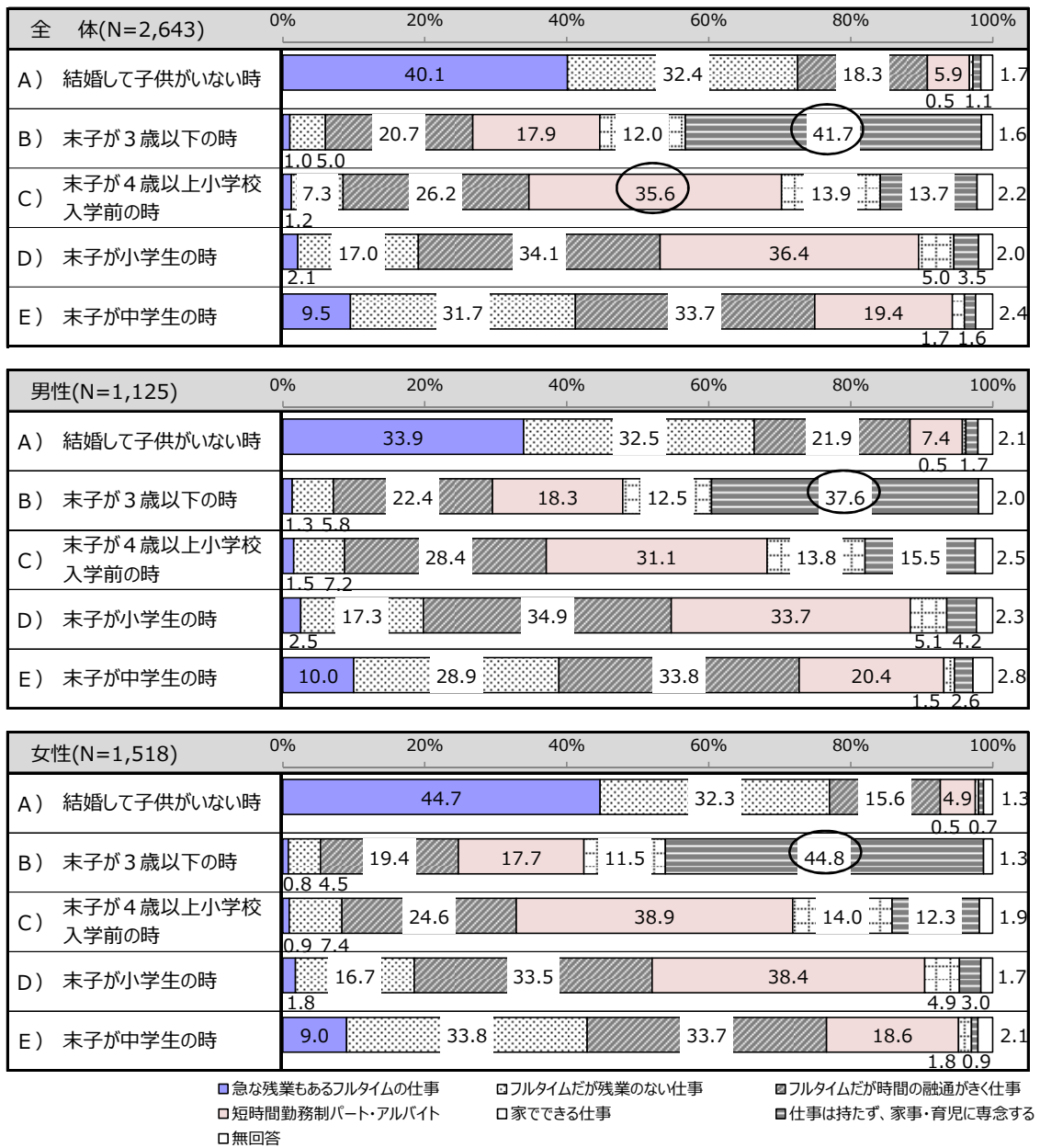
・男性をみると、

- A) 結婚して子供がいない時では「急な残業もあるフルタイムの仕事」(33.9%)と「フルタイムだが残業のない仕事」(32.5%)が高く、
- B) 末子が3歳以下の時では「仕事は持たず、家事・育児に専念する」が37.6%、
- C) 末子が4歳以上小学校入学前の時では「短時間勤務制 パート・アルバイト」(31.1%)と「フルタイムだが時間の融通がきく仕事」(28.4%)が高く、
- D) 末子が小学生の時では「フルタイムだが時間の融通がきく仕事」(34.9%)と「短時間勤務制 パート・アルバイト」(33.7%)が高く、
- E) 末子が中学生の時では「フルタイムだが時間の融通がきく仕事」が33.8%となっている。

・女性をみると、

- A) 結婚して子供がいない時では「急な残業もあるフルタイムの仕事」が44.7%、
- B) 末子が3歳以下の時では「仕事は持たず、家事・育児に専念する」が44.8%、
- C) 末子が4歳以上小学校入学前の時では「短時間勤務制 パート・アルバイト」が38.9%、
- D) 末子が小学生の時では「短時間勤務制 パート・アルバイト」が38.4%、
- E) 末子が中学生の時では「フルタイムだが残業のない仕事」が33.8%、「フルタイムだが時間の融通がきく仕事」が33.7%となっている。

図表 12 女性の理想の働き方 (SA) (全員)【性別】

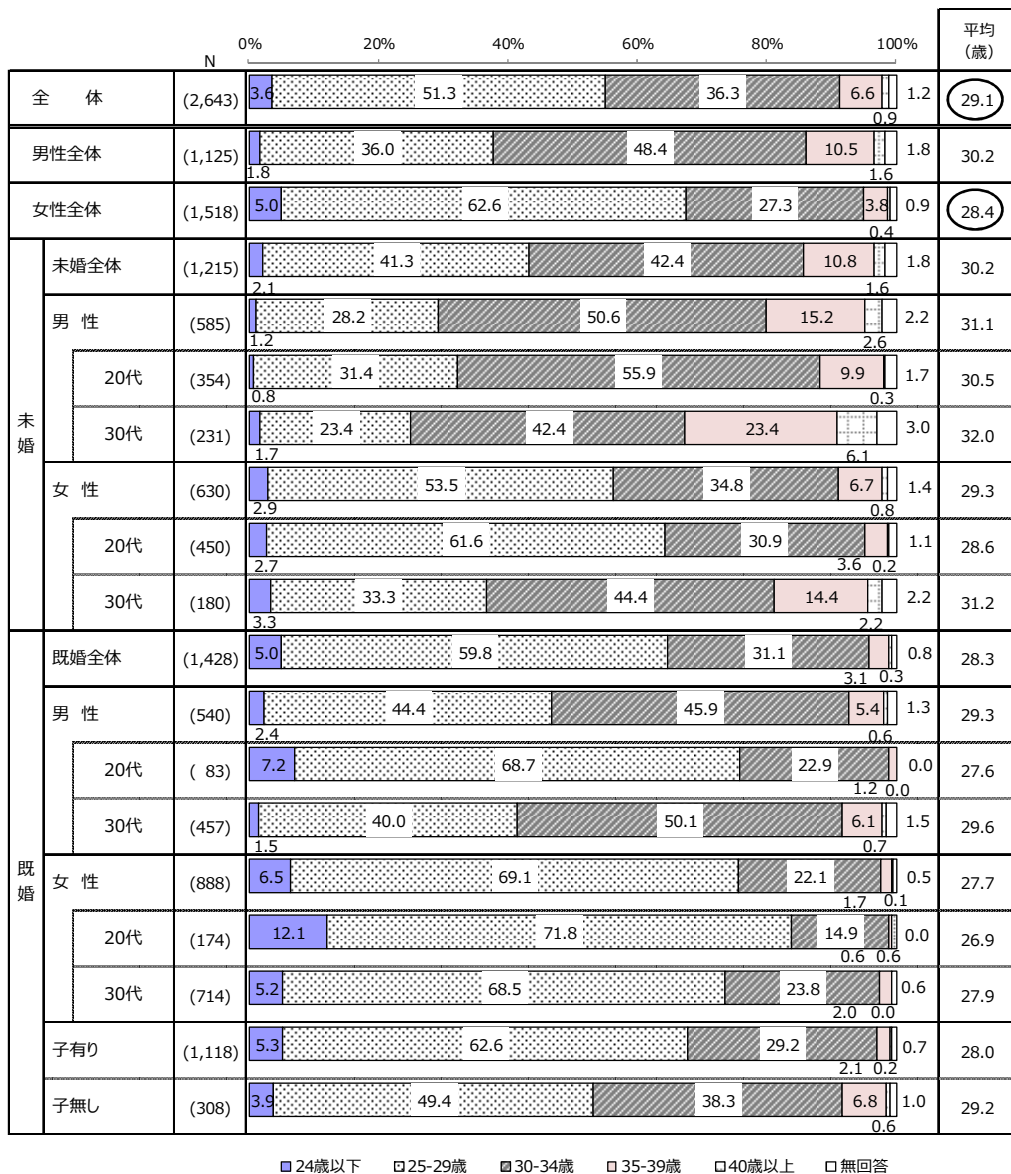


1.3. 第一子が欲しい年齢

あなたご自身は、理想的には何歳くらいで子供（第一子）を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとっての理想の年齢をお答えください。（数字でお答えください）

- ・全体では、平均 29.1 歳。「25-29 歳」が 51.3%、「30-34 歳」が 36.3%と 20 代後半から 30 代前半で第一子を持ちたいと思う人が大半である。
- ・性別では、男性の平均が 30.2 歳である一方、女性は平均 28.4 歳と女性のほうが理想とする年齢は若い。
- ・結婚状況別では、未婚者での平均年齢は 30.2 歳であり「25-29 歳」「30-34 歳」がほぼ同率であるのに対し、既婚者では平均 28.3 歳で「25-29 歳」が約 6 割を占める。

図表 13 第一子が欲しい年齢（SA）（全員）【性・結婚状況（性・年代）別】



■ 24歳以下 □ 25-29歳 ■ 30-34歳 □ 35-39歳 □ 40歳以上 □ 無回答

※ 平均（歳）を算出するに当たって、「無回答」は算出から除外している。

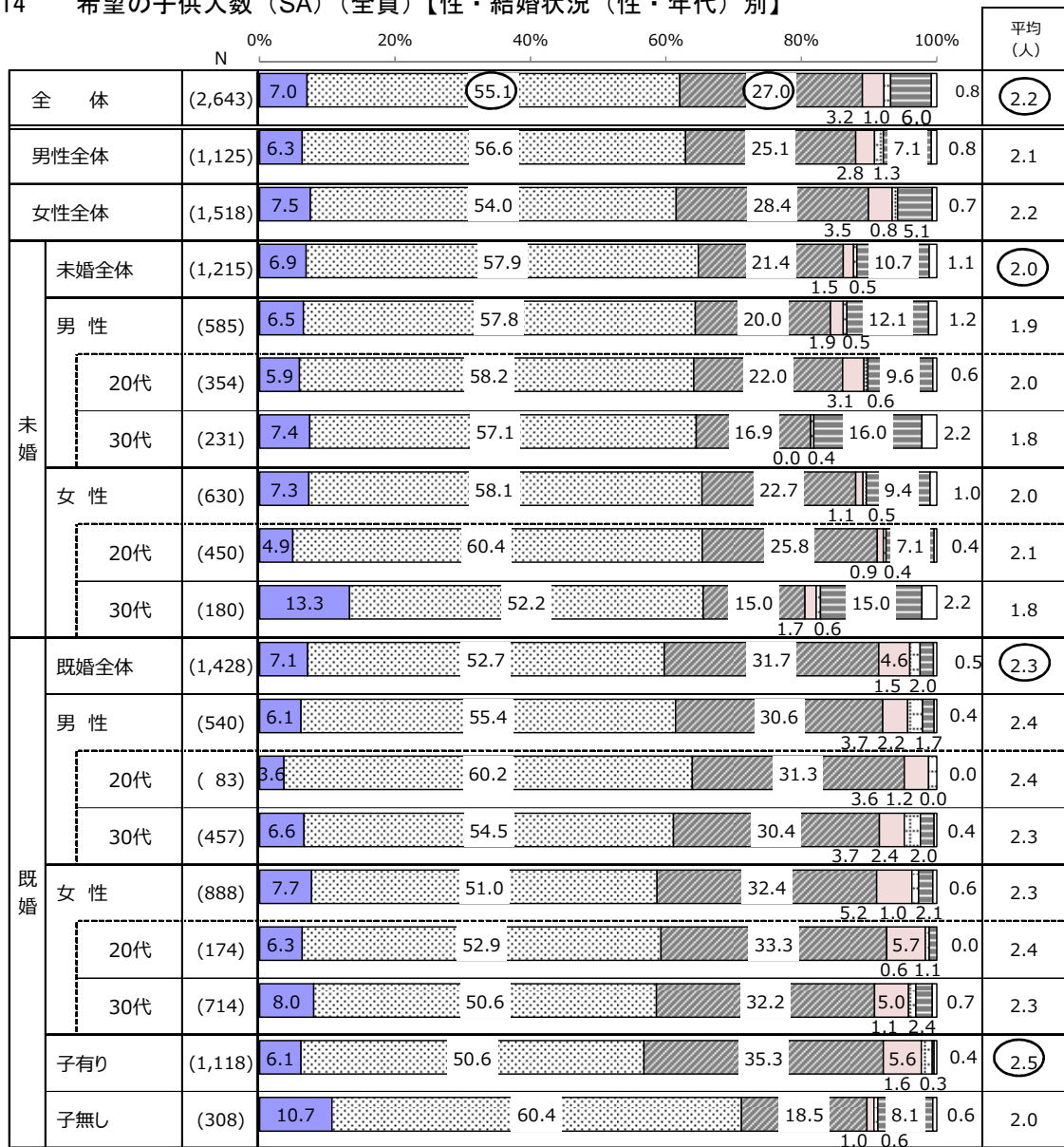
14. 希望の子供人数

あなたは子供を実際に何人くらい欲しいですか。当てはまるものをお選びください。
 ※現在子供がいる方は、その子供も含めた人数をお答えください。(〇は1つ)

1 1人 2 2人 3 3人 4 4人 5 5人以上 6 欲しくない

- ・全体では、「2人」が55.1%と最も多く、「3人」が27.0%と続き、平均は2.2人。
- ・結婚状況別では、未婚者の平均2.0人に対し、既婚者は平均2.3人と多い。なお、既婚者の中で既に子供がいる人(子有り)は平均2.5人を希望している。

図表 14 希望の子供人数 (SA) (全員)【性・結婚状況(性・年代)別】



■ 1人 □ 2人 ■ 3人 □ 4人 □ 5人以上 ■ 欲しくない □ 無回答

※ 平均(人)を算出するに当たって、各カテゴリー表記の値(「1人」は1人、「2人」は2人、「3人」は3人、「4人」は4人)を用いた。なお、「5人以上」は5人、「欲しくない」は0人としている。また、「無回答」は算出から除外している。

15. 子育ての不安要素

子育てで不安に思っていることは何ですか。当てはまるものを全てお選びください。

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 子育てするのが大変そう | 8 経済的にやっていけるか |
| 2 仕事をしながら子育てすることが難しそう | 9 自分や夫婦だけの時間がとれない |
| 3 きちんとした子供に育てられるか自信がない | 10 子供と一緒に過ごす時間を十分に
とれない |
| 4 仕事にさしさわりがでそう | 11 子育てをする体力がない |
| 5 配偶者の家事・子育てへの協力が期待できない | 12 その他 (具体的に) |
| 6 親の協力が期待できない | 13 特にな |
| 7 保育サービスを利用できない | |

・全体では、「経済的にやっていけるか」が63.9%と最も多く、ついで「仕事をしながら子育てすることが難しそう」(51.1%)、「きちんとした子供に育てられるか自信がない」(40.7%)、「子育てするのが大変そう」(37.0%)と続く。

・結婚状況別でみると、「仕事をしながら子育てすることが難しそう」が未婚者で57.1%であるのに対し、既婚者では46.0%と約11ポイント低い。また、「子育てするのが大変そう」は未婚者で約半数(48.3%)であるのに対し、既婚者では27.5%。一方、「子供と一緒に過ごす時間を十分にとれない」「配偶者の家事・子育てへの協力が期待できない」「親の協力が期待できない」といった項目は、既婚者のほうが高い。

図表 15 子育ての不安要素 (MA) (全員)【性・結婚状況 (性・年代) 別】

N		子育て するのが 大変そう	仕事を しながら 子育て する ことが 難 し そう	きちん と した 子 供 に 育 て ら れ る か 自 信 が な い	仕事に さし さわ りが で そ う	配偶 者 の 家 事 ・ 子 育 て へ の 協 力 が 期 待 で き な い	親の 協 力 が 期 待 で き な い	保 育 サ ー ビ ス を 利 用 で き な い	経済 的 に や っ て い け る か	自分 や 夫 婦 だ け の 時 間 が と れ な い	子供 と 一 緒 に 過 す 時 間 を 十 分 に と れ な い	子 育 て を す る 体 力 が な い	その他	特にな	無回答	
全 体	(2,643)	37.0	51.1	40.7	15.5	10.3	7.6	10.1	63.9	23.7	23.3	12.8	2.0	5.7	0.7	
男性全体	(1,125)	35.8	40.3	32.5	10.8	4.1	5.6	8.0	64.8	22.6	28.1	6.5	1.6	7.6	0.8	
女性全体	(1,518)	37.9	59.2	46.7	18.9	14.8	9.1	11.7	63.2	24.5	19.8	17.5	2.4	4.3	0.7	
未婚	未婚全体	(1,215)	48.3	57.1	42.0	15.5	7.5	4.8	10.6	65.1	23.0	18.9	12.8	2.1	5.7	0.8
	男 性	(585)	41.7	46.7	34.4	10.9	3.4	3.1	6.2	66.5	18.8	23.6	6.2	2.1	7.7	0.9
	20代	(354)	43.8	48.9	34.7	10.2	4.0	3.4	5.9	66.1	18.9	26.6	5.1	2.0	6.5	0.6
	30代	(231)	38.5	43.3	33.8	12.1	2.6	2.6	6.5	67.1	18.6	19.0	7.8	2.2	9.5	1.3
	女 性	(630)	54.4	66.8	49.0	19.7	11.3	6.3	14.8	63.8	26.8	14.6	19.0	2.2	3.8	0.8
	20代	(450)	54.9	68.0	49.8	18.7	9.8	5.1	15.1	64.0	26.7	14.9	12.4	2.0	2.9	0.7
30代	(180)	53.3	63.9	47.2	22.2	15.0	9.4	13.9	63.3	27.2	13.9	35.6	2.8	6.1	1.1	
既婚	既婚全体	(1,428)	27.5	46.0	39.6	15.5	12.6	10.0	9.7	62.8	24.3	27.0	12.7	2.0	5.7	0.6
	男 性	(540)	29.4	33.3	30.6	10.7	4.8	8.3	10.0	63.0	26.7	33.0	6.9	1.1	7.4	0.7
	20代	(83)	43.4	36.1	32.5	13.3	4.8	3.6	15.7	65.1	20.5	30.1	3.6	0.0	4.8	0.0
	30代	(457)	26.9	32.8	30.2	10.3	4.8	9.2	9.0	62.6	27.8	33.5	7.4	1.3	7.9	0.9
	女 性	(888)	26.2	53.7	45.0	18.4	17.3	11.0	9.6	62.7	22.9	23.4	16.3	2.5	4.6	0.6
	20代	(174)	32.8	62.6	47.1	17.8	16.1	9.8	12.1	59.2	29.9	22.4	8.0	2.3	2.9	0.0
	30代	(714)	24.6	51.5	44.5	18.5	17.6	11.3	9.0	63.6	21.1	23.7	18.3	2.5	5.0	0.7
	子有り	(1,118)	21.8	42.1	39.4	13.5	13.8	10.3	8.5	63.6	25.2	27.9	11.4	1.7	6.2	0.7
子無し	(308)	48.1	60.1	39.6	22.7	8.1	9.1	14.3	60.4	20.8	23.7	17.2	2.9	3.9	0.3	

1位 2位 3位

16. 妊娠・出産に積極的になる要素

次に挙げることがらのうち、どのようなことがあれば、あなたは（もっと）子供が欲しいと思うと思いますか。当てはまるものをいくつでもお選びください。（○はいくつでも）

- | | | | |
|---|---|----|-----------------------|
| 1 | 妊娠・出産に伴う医療費の補助 | 9 | 将来の教育費に対する補助 |
| 2 | 妊娠・出産に関する医療サービスの向上 | 10 | 住居費用の補助 |
| 3 | 産婦人科の充実 | 11 | 配偶者の家事・子育てへの協力 |
| 4 | 不妊治療に関する医療機関の充実や補助金の整備 | 12 | 自分または配偶者の親の家事・子育てへの協力 |
| 5 | 幼稚園・保育所などの充実 | 13 | 勤務先の産休・育児休業制度 |
| 6 | 幼稚園・保育所などの費用の補助 | 14 | 勤務先の育児短縮勤務制度 |
| 7 | 地域や自治体の育児支援サービスの充実 | 15 | 職場の理解 |
| 8 | ベビーシッターや民間の家事・育児支援サービスの利用にかかる費用への補助や税金の控除 | 16 | その他(具体的に) |
| | | 17 | 特にない |

- ・全体では、「将来の教育費に対する補助」(68.6%)、「幼稚園・保育所などの費用の補助」(59.4%)、「妊娠・出産に伴う医療費の補助」(55.9%)、「幼稚園・保育所などの充実」(51.6%)、「職場の理解」(49.6%)が上位5項目であり、それぞれ約半数以上を占める。
- ・結婚状況別では、上位3項目には入っていないものの、未婚女性で「勤務先の産休・育児休業制度」(62.2%)、既婚男性で「住居費用の補助」(48.3%)が全体と比べて比較的高い。

図表 16 妊娠・出産に積極的になる要素 (MA) (全員)【性・結婚状況 (性・年代) 別】

N		妊娠・出産に伴う医療費の補助	妊娠・出産に関する医療サービスの向上	産婦人科の充実	不妊治療に関する医療機関の充実や補助金の整備	幼稚園・保育所などの充実	幼稚園・保育所などの費用の補助	地域や自治体の育児支援サービスの充実	ベビーシッター等の利用費の補助や税金の控除	将来の教育費に対する補助	住居費用の補助	配偶者の家事・子育てへの協力	自分または配偶者の親の家事・子育てへの協力	勤務先の産休・育児休業制度	勤務先の育児短縮勤務制度	職場の理解	その他	特にな	無回答	
全 体	(2,643)	55.9	35.9	26.7	23.2	51.6	59.4	28.7	24.7	68.6	36.7	31.4	17.8	46.2	40.2	49.6	3.4	7.8	0.9	
男性全体	(1,125)	52.5	32.6	22.0	18.4	47.8	53.8	26.1	22.1	65.4	39.5	18.1	14.5	39.6	30.9	42.6	3.1	10.5	1.3	
女性全体	(1,518)	58.4	38.3	30.3	26.7	54.4	63.6	30.6	26.7	70.9	34.7	41.2	20.2	51.0	47.1	54.7	3.6	5.8	0.6	
未婚	未婚全体	(1,215)	59.3	40.1	23.5	55.9	55.8	31.0	24.1	61.8	30.9	34.4	20.7	53.1	43.8	53.7	2.2	10.8	1.1	
	男 性	(585)	52.3	34.2	22.1	16.1	48.9	47.5	27.4	58.3	31.3	18.8	16.2	43.2	34.0	46.3	2.2	14.9	1.7	
	20代	(354)	54.8	32.8	19.5	15.0	50.6	48.9	28.0	60.5	30.8	21.8	17.2	43.2	33.1	46.9	1.1	14.4	1.4	
	30代	(231)	48.5	36.4	26.0	17.7	46.3	45.5	21.6	55.0	32.0	14.3	14.7	43.3	35.5	45.5	3.9	15.6	2.2	
	女 性	(630)	65.7	45.6	35.2	30.3	62.4	63.5	34.4	27.5	65.1	30.5	48.9	24.9	62.2	52.9	60.5	2.2	7.0	0.5
	20代	(450)	69.8	45.3	34.7	25.8	64.2	65.1	34.4	24.9	67.8	30.9	49.1	24.7	64.7	53.8	61.6	1.6	4.7	0.4
30代	(180)	55.6	46.1	36.7	41.7	57.8	59.4	34.4	33.9	58.3	29.4	48.3	25.6	56.1	50.6	57.8	3.9	12.8	0.6	
既婚	既婚全体	(1,428)	53.1	32.3	24.9	22.9	48.0	62.5	26.7	25.3	74.3	41.7	28.9	15.3	40.3	37.2	46.1	4.4	5.3	0.8
	男 性	(540)	52.8	30.9	21.9	20.9	46.7	60.6	24.8	23.9	73.1	48.3	17.4	12.6	35.7	27.6	38.5	4.1	5.7	0.9
	20代	(83)	66.3	30.1	24.1	26.5	59.0	73.5	26.5	30.1	73.5	61.4	14.5	9.6	41.0	31.3	34.9	3.6	1.2	0.0
	30代	(457)	50.3	31.1	21.4	19.9	44.4	58.2	24.5	22.8	73.1	46.0	17.9	13.1	34.8	26.9	39.2	4.2	6.6	1.1
	女 性	(888)	53.3	33.1	26.8	24.1	48.8	63.6	27.8	26.1	75.0	37.7	35.8	16.9	43.0	43.0	50.7	4.6	5.0	0.7
	20代	(174)	66.1	39.1	33.3	29.3	55.7	74.1	31.6	25.3	77.0	42.0	36.2	15.5	48.9	48.3	51.7	1.7	3.4	0.6
	30代	(714)	50.1	31.7	25.2	22.8	47.1	61.1	26.9	26.3	74.5	36.7	35.7	17.2	41.6	41.7	50.4	5.3	5.3	0.7
子有り	(1,118)	49.2	29.0	22.0	15.8	44.8	62.3	24.2	23.8	76.7	42.6	29.5	15.4	37.6	35.6	43.9	4.7	5.6	0.8	
子無し	(308)	67.2	44.2	35.4	48.4	59.7	63.0	35.4	30.8	65.6	39.0	26.3	14.9	50.0	42.9	53.9	3.2	3.9	0.6	

1位 2位 3位

17. 出産後の住まい（両親）

出産後のお住まいについて、あなたはどのように思いますか。あなたご自身のご両親、配偶者のご両親それぞれについて、あなたの考え方に最も近いものをお選びください。実際にどうであるかは別として、あなたにとってこうしたいというものをお選びください。

※配偶者がいない方は、いると仮定してお答えください。（○はそれぞれ1つずつ）

		1) ／しつづけたい 同居したい	2) ／住みつづけたい 近いところに住みたい	3) ／住みつづけたい 遠いところに住みたい	4) とくに希望はない	5) 両親はすでに 亡くなっている
A) 自分の（ご両）親	→	1	2	3	4	5
B) 配偶者の（ご両）親	→	1	2	3	4	5

・全体では、「近居したい」という希望は比較的多く、特に「妻（女性側）の親と近居したい」は65.7%にのぼる。

・「妻の親と近居したい」は女性全体で75.1%、未婚女性で73.3%、既婚女性で76.4%と、特に女性は自分の親と近居を望んでいることがわかる。なお、子有りの既婚者でも「妻の親と近居したい」が7割を超える。

図表 17 出産後の住まい（両親）（MA）（全員）【性・結婚状況（性・年代）別】

(%)

	N	同居したい		近居したい		同居・近居したくない		夫・妻の両親との住まいについて希望なし	夫・妻の両親とも亡くなっている	その他・無回答	
		夫の親と同居したい	妻の親と同居したい	夫の親と近居したい	妻の親と近居したい	夫の親と同居や近居をしたくない	妻の親と同居や近居をしたくない				
全 体	(2,643)	4.8	5.0	47.1	65.7	13.7	4.8	36.2	1.8	0.6	
男性全体	(1,125)	8.7	2.1	49.4	53.1	4.7	6.1	41.9	1.6	0.8	
女性全体	(1,518)	1.9	7.0	45.5	75.1	20.3	3.8	32.1	1.9	0.5	
未婚	未婚全体	(1,215)	4.4	3.8	39.5	59.2	14.4	4.8	44.4	0.7	0.8
	男 性	(585)	8.9	1.7	43.8	43.9	4.6	6.3	48.2	0.9	1.2
	20代	(354)	7.3	1.7	41.8	40.4	5.6	7.1	52.3	0.0	0.8
	30代	(231)	11.3	1.7	46.8	49.4	3.0	5.2	42.0	2.2	1.7
	女 性	(630)	0.3	5.7	35.6	73.3	23.5	3.3	41.0	0.5	0.5
	20代	(450)	0.2	4.7	35.1	72.9	23.8	3.8	41.6	0.2	0.4
30代	(180)	0.6	8.3	36.7	74.4	22.8	2.2	39.4	1.1	0.6	
既婚	既婚全体	(1,428)	5.1	6.0	53.6	71.3	13.0	4.8	29.3	2.7	0.5
	男 性	(540)	8.5	2.6	55.6	63.0	4.8	5.9	35.0	2.4	0.4
	20代	(83)	7.2	2.4	48.2	56.6	3.6	7.2	43.4	0.0	0.0
	30代	(457)	8.8	2.6	56.9	64.1	5.0	5.7	33.5	2.8	0.4
	女 性	(888)	3.0	8.0	52.5	76.4	18.0	4.1	25.8	2.9	0.6
	20代	(174)	2.3	7.5	57.5	75.9	14.9	1.7	27.0	4.0	0.0
30代	(714)	3.2	8.1	51.3	76.5	18.8	4.6	25.5	2.7	0.7	
子有り	(1,118)	5.7	5.9	54.3	72.2	13.5	5.3	27.0	2.9	0.6	
子無し	(308)	2.9	6.2	51.3	68.2	11.4	2.9	37.3	2.3	0.0	

1位 2位 3位

※ 上位3項目の網掛けは「同居したい」「近居したい」「同居・近居したくない（遠いところに住みたい）」の範囲内で実施している。

18. 妊娠・出産の医学的情報について知っておくべきと考える時期

この情報をいつ頃を知っておくのがよいと思いますか。当てはまるものをお選びください。
(○は1つ)

- 1 中学生・高校生の頃
- 2 大学生の頃 (18~22 歳頃)
- 3 23~30 歳頃
- 4 30~35 歳頃
- 5 35 歳以上
- 6 わからない

・全体では、「中学生・高校生の頃」が 38.6%と最も高く、次いで「大学生の頃 (18~22 歳頃)」が 35.5%であり、学生の頃を知るべきとする回答が7割強にのぼる。

図表 18 妊娠・出産の医学的情報について知っておくべきと考える時期 (SA) (全員)
【性・結婚状況 (性・年代) 別】

